

記

一、事業主側

會社側ニ於テハ過半ノ職工ヲ會社發表ノ解雇手當ヲ受領シ  
 議團本部ニ募集スルモノ減少シツ、アル情勢ニヨリ益々強硬  
 ナル意向ヲ有シ居レルカ斯クテハ徒ニ爭議ヲ遷延セシムルニ  
 ヲリ所轄署長ニ於テ會社側ニ出頭ヲ求メタルニ前澤秘書長  
 セルニヨリ前後ノ事情ヲ詳述シ解決方意圖セルニ今我書ハ署  
 長及調停課ニ一任スル旨ヲ述ヘタルニヨリ下記ノ如ク十四日  
 西代表ヲ調停課ニ招致折衝セシメタル上解決ヲ告グルニ至リ  
 之カ手當金ノ交付ハ

- (A) 爭議團側ニ對シテハ本月十八日全額支給
- (B) 爭議團ニアラスル者及既ニ手當金ヲ交付セル者ニ對スル増  
 加金ハ本月十九日支給スルコト

ニ發表セルカ上場ハ再開ノ見込ナシ

二、爭議團側

爭議團本部ニ集合セルモノハ約七十名ニシテ氣勢揚ラズ用負  
 ハ慘敗ヲ自覺スルニ至リタルカ爭議發生以來資金ノ融通ヲ受  
 ケタル河上肇ニ對シ爭議ノ経過ヲ報告シ資金ノ窮乏ヲ述ヘ返  
 濟ノ猶予方懇願シ該解ヲ得タリ

斯クテ爭議首魁部ニ於テハ最後ノ手段トシテ會社側ヨリ茲部  
 ナリトテ爭議費用ヲ要求シ解決スヘク協議シ十四日朝此ノ旨  
 所轄砂所署長ニ陳情スルニ至リ前記ノ如キ屈伏的解決條件ニ  
 署名スルニ至リ本月十八日手當金受領ト共ニ解團式ヲ行フ豫  
 定ナリ

知斯解決条件ニテ百餘日ノ斗争ヲ終レルハ畢竟指導者ノ戦術  
 ノ拙劣ニヨルモノナリトシ不平滿々タルモノ大勢ハ之ヲ挽回ス  
 ルニ方途ナク遂ニ承認スルニ至レリ